

物理化学 B (Physical Chemistry B)

担当教員名: 教授 小暮 健太郎

【概要】

物理化学は化学の原理と理論を学ぶ分野で、平衡論・熱力学・原子や分子の構造論などを含む。人体に投与できる医薬品に助剤を加えて製剤化するとき、溶解性、化学的安定性、分散・凝集性、レオロジーなどの情報が重要となり、これらの性質は物理化学を用いて定量的にとり扱える。物理化学は医薬品の挙動解析や生体分子研究など薬学領域での創造的研究の基礎となる。

【授業の一般目標】

複雑な系における物質の状態および相互変換過程を熱力学に基づき解析できるようになるために、溶液および電気化学に関する基本的知識と技能を修得する。

【成績評価方法・基準】 定期試験および受講態度を中心に評価する。